

# 都市＋デザイン フォーラム

## ACTION for Public Space

—今なすべきこと—

都市の創造的な景観形成は、様々な努力にも拘わらず、必ずしも有効な広がりを実感できていません。地域のデザイン力の積極的・創造的な活用で、都市・地域固有の産業・文化・技術を基盤とする新たな価値が創造され、市民や住民が共有し、実感できる楽しく、豊かな、都市・地域空間が生まれるものと考えます。この認識の下、公益財団法人都市づくりパブリックデザインセンター(udc)は ACTION for Public Space 推進会議を設置して、魅力ある創造的な都市・地域空間の再興を推進する方策(ACTION for Public Space)を調査研究することとしました。

研究会は、アーバンデザイン分野で先駆的活動を行い、多くの実績を有する専門家が参加して、ユネスコプログラムやプレイスメイキング手法などの活用を含め、都市空間の質や居心地の良さの向上、デザイン力を活用した新たな都市・地域づくり戦略の推進などの研究・討議を数年間に渡って実施し、自治体との実務的連携活動を展開してきました。このフォーラムは全国の問題意識を共有する皆さんと課題を共有化し、活動を進めて行く一助として開催します。

○第16回 平成29年7月11日(火) 15:00~17:00

・「公的空間の再興に向けて～我々が今なすべきこと～」

- ◆サブテーマ 人の居場所を科学する～プロダクトから見た社会実験の成果～
- ◆プレゼンター 中野 竜 株式会社コトブキ マーケティング本部企画室室長
- ◆専門 公共家具製造、造園計画・設計(登録ランドスケープアーキテクト(RLA))
- ◆経歴 1992年東京農業大学農学部造園学科卒業。造園設計事務所勤務後、2004年株式会社コトブキ入社。本社設計部、営業部を経て2017年より現職。新規マーケットや新規顧客層、新規営業手法の開発を担当。ランドスケープアーキテクト連盟(JLAU)理事、パブリックデザインコンソーシアム(PDC)理事、景観デザイン支援機構(TDA)正会員・運営委員、都市環境デザイン会議(JUDI)会員、udc コミュニティサイン部会部会長ほか、業界団体等の研究会等に所属。

会場 エコツェリア「3×3ラボ・フューチャー」(呼び名はさんさんラボフューチャー)

(大手門前、パレスホテルのひとつ北側ビル(大手門タワー・JXビル)1階

<http://ecozyer.ia.jp/about/accessmap.html>

### 主催者・事務局

ACTION for Public Space 推進会議  
(udc)

(公財)都市づくりパブリックデザインセンター

E-mail [info@udc.or.jp](mailto:info@udc.or.jp)



※フォーラム参加は無料です。

※参加は申し込み順です。左記のアドレス宛てに、件名「第16回フォーラム参加希望」と記載の上、氏名、所属、メールアドレスを記載の上お申し込み下さい。

※定員に達し次第申し込みを打ち切ります。

